



衆議院議員

小田原・秦野・南足柄・大井・中井・開成・松田・山北・箱根・湯河原・真鶴（神奈川17区）

小田原生まれ、湯河原育ち。
小学校までの近道はミカン畑でした。

神山洋介の
ニュースリポート
vol.12

神山洋介

か ん や ま よ う す け

3

春の彩眺めながら国会より

「ここでみんなの教科書代や通学路の交通ルールを決めているんだよ」、などとお話ししながら、国会見学に訪れた地元の小学校のみなさん達を案内しています。できるだけ関心を持ってもらえるような話も織り交ぜながら、同時に、子どもたちの将来に直接関わる自らの重い責任を再確認する瞬間でもあります。

1月下旬に開会し6月まで続く今国会も中盤となりました。地域の課題から世界の将来に至るまで、積極的に発言を繰り返してきたところです。

予算委員会では、今なお全容が解明されていない天下りの問題を取り上げ、税金や権限を歪めてしまう天下りを根絶すべきこと、今回の事実関係を包み隠さず早く明らかにすべきこと、再発防止の法改正を急ぐべきことを主張し、総理を含め各大臣との議論に臨みました。天下りに関してはいまだ「調査中」、国民の忘却を待つかのような鈍速を批判しています。

また、新政権が発足したアメリカを念頭に、わが国の国益の観点から主張すべきこと、確認すべきこと、能動的に行動すべきことを総理はじめ関係大臣にも強く迫ったところです。

さらに、予算審議のなかでは、御殿場線のICカード機器未設置問題を取り上げ、まちづくり・地域づくりの観点から国も問題意識を強く持つて対応するとの答弁を引き出し、全国にも共通する地域の課題も議論しました。（裏面に続く）



地元小学校の国会見学。
神山洋介本人が国会議事堂をご案内しています。



衆議院予算委員会、ライフワークの安全保障政策、
天下り問題、カジノ法案について質問。



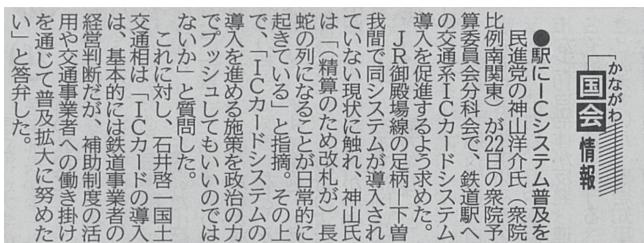
地元を歩いて皆さまとの対話を重ねています。



住民による防災は暮らしの安全と安心の要です。



満開の梅は、地元生まれの自慢でもあります。



御殿場線 ICカード導入促進の質問が、
2/23 付の神奈川新聞に掲載されました。



1975年

小田原生まれ 湯河原育ち

- ・こゆるぎ幼稚園（小田原）
- ・湯河原町立吉浜小学校、湯河原中学校
- ・県立平塚江南高校、慶應義塾大学法学部政治学科
- ・第一生命保険相互会社
- ・JR御殿場線の足柄下り
- ・JR御殿場線の足柄上り
- ・松下政経塾24期生

2007年

生まれ育った地元で政治活動開始

2009年

第45回衆議院総選挙初当選

2014年

第47回衆議院総選挙2期目当選



民進党神奈川県第17区総支部版
神奈川県小田原市米町 3-8-11
電話 0465-21-0120
ファクシミリ 0465-21-0230

号外 平成29年3月1日

MINSHIN
Press

民進党 民進プレス編集部
東京都千代田区永田町 1-11-1
電話 03-3593-9988 (代表)
press@dpj.or.jp

通常号 定価 1部 100円 (消費税込み) 年賃購読料 3,000円 (送料含む)

ホームページ

YouTube



日々の活動は
PC・スマホで

神山洋介

検索



小田原生まれ
地元出身
湯河原育ち